



鹿児島市西紫原校区  
社会福祉協議会

第35号

令和3年2月1日発行

### 会長あいさつ

謹んで新年のご挨拶申し上げます。

目まぐるしく移り変わる諸事、人知及ばぬ世界規模で拡大するコロナウイルス。暗いニュースの中、寒冷に春の訪れを待つ淡い紫色をした一輪の岩つつじの蕾を見つける、新春の、足音と愛しさを感じながら明日への希望を夢みています。

西紫原校区社協ではコロナ自粛で活動が中止となる中、10月～子育てサロンを実施、多くの親子参加があり、楽しい一時を過ごしました。

絆交流としては、小学校の子供達へ安心安全な学校生活を送ってもらう為にマウスシールドを贈らせていただきました。

また、視察研修では中村晋也美術館を見学研修しました。

命を吹き込んだ。全ての像に感銘を受け、静けさの中に行けたたましく嘶き<sup>いなな</sup>今にも走り出しそうな馬像、手綱引く薩摩の武士にも圧倒されました。

作者の息使いが聞こえる素晴らしい研修となりました。

これからも皆様のご支援を賜りながら、福祉の町づくりに貢献して参ります。ご協力を宜しくお願い申し上げます。



西紫原校区社会福祉協議会  
会長 折田弘子  
電話 099-253-5981

### 西紫原小学校へ マウスシールド贈呈



令和2年10月29日に、5・6年生の児童へコロナ禍の中、元気で安心して学校生活を送れるようにとの願いをこめて、西紫原校区社協よりマウスシールドを贈らせていただきました。これからも西紫原小学校の元気な子供たちを地域で育て、見守っていけたらと思っています。

**西紫原校区社会福祉協議会施設視察研修**

令和2年11月24日に、中村晋也美術館、薩摩焼沈壽官窯、焼酎蔵薩州濱田屋伝兵衛を視察研修しました。

中村晋也美術館では、2007年に文化勲章を受賞された数多くの彫刻に触ることができ、現在94歳で日本彫刻界を代表する作家として活躍中ということに驚かされました。

薩摩焼沈壽官窯では、400年を越す時の流れの中で、生み出された多くの薩摩焼きを鑑賞することができました。

最後に訪れた焼酎蔵薩州濱田屋伝兵衛では、焼酎が出来るまでの工程を説明して頂きました。

今回の施設視察研修において共通して感じたことは、ただならぬ情熱と探求心でした。たくさんのものに触れることができ、とても充実した視察研修となりました。